

1号機原子炉建屋 機器ハッチ養生設置の進捗状況について

2019/01/31



東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

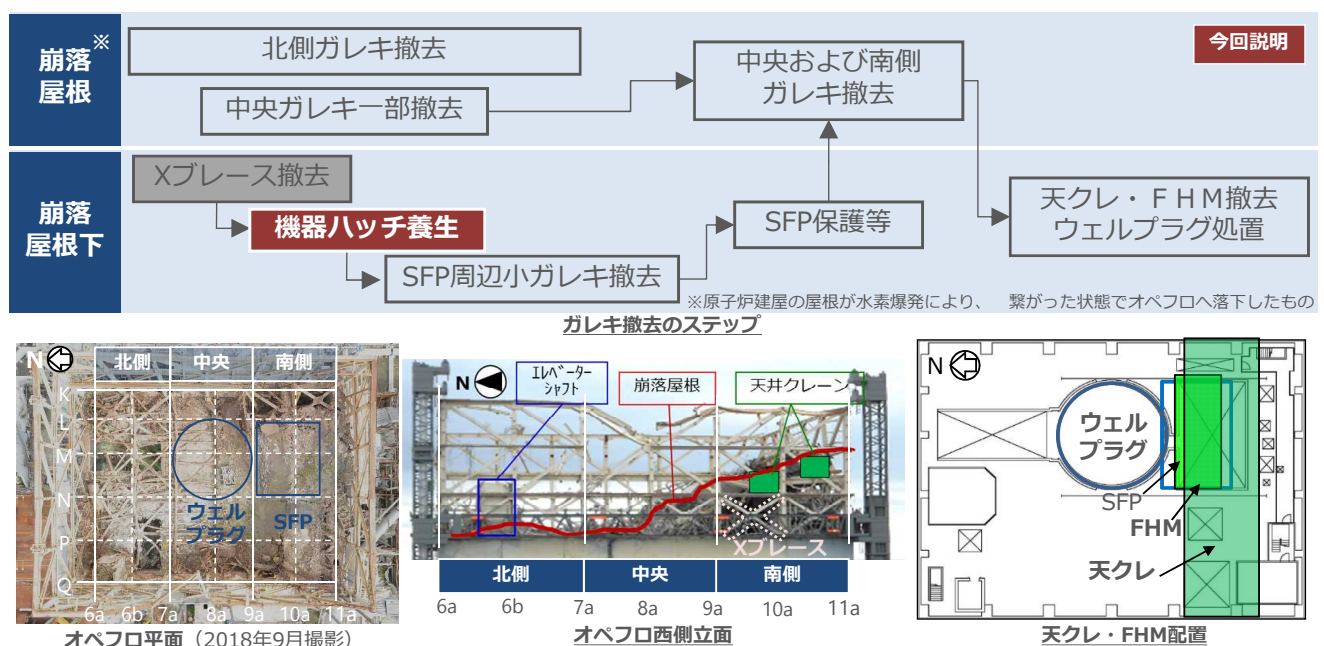
1 はじめに



原子炉建屋オペレーティングフロア（以下、オペフロ）のガレキ撤去のステップを以下に示す。

以降、使用済燃料プールを **SFP**、燃料取扱機を **FHM**、天井クレーンを **天クレ** と表記

今回は、**機器ハッチ養生**の進捗状況について説明する。なお、機器ハッチ養生は2019年3月頃まで実施し、その後、SFP周辺小ガレキ撤去に移行する計画である。



©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

<目的>

「機器ハッチ養生」は、Xブレース撤去後に、西作業床からSFP周辺へのアクセスルートの確保、また、中央および南側ガレキ撤去時に、小ガレキがオペフロから原子炉建屋1階に落下するのを防止するために実施する。

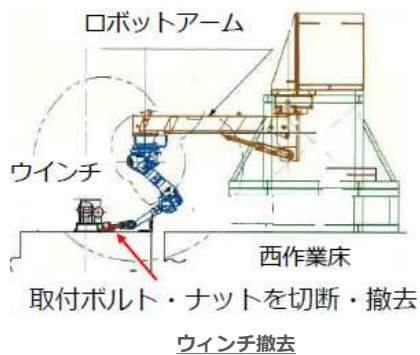
<作業内容>

① ウィンチ等の干渉物撤去

- 作業支障となるウィンチ及びヒンジについて、西作業床にクレーン型ロボットアームを設置して、ボルト・ナットを切断し、大型クレーンで吊り上げて撤去する。

② 機器ハッチ養生カバー設置

- 大型クレーンで吊り下げた一体型の養生カバーを機器ハッチ開口部のひな壇に設置する。

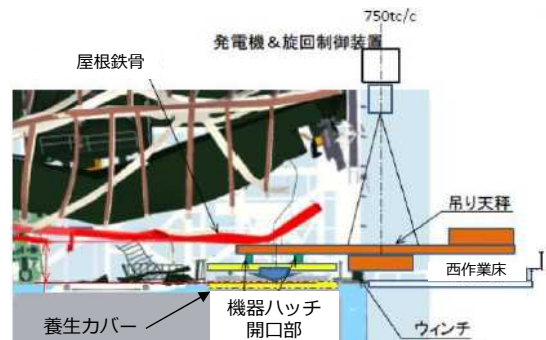


©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社



機器ハッチの状況（西作業床より）



機器ハッチ養生

2

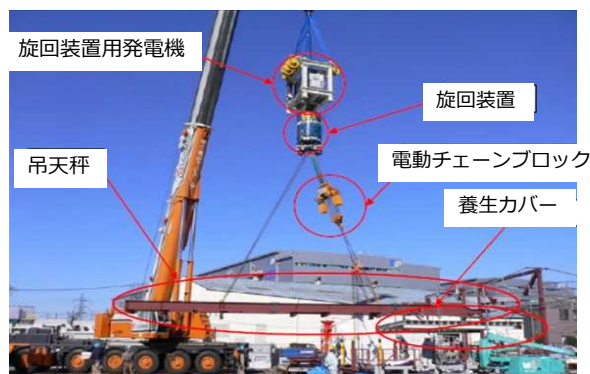
参考① ウィンチ等の干渉物撤去作業のモックアップ試験状況



ロボットアームによる作業



チップソーによるボルト・ナットの切断



試験全景

＜養生カバー仕様＞

- H鋼と鉄板を一体化
- 重量：約4.0 t
- 寸法：約5.0m×約5.3m×約0.4m



養生カバー搬入



養生カバー設置完了